

令和7（2025）年

ハンセン病回復者等 支援者養成講座

ハンセン病問題を正しく理解するために

どなたでも申込可
参加無料※

※詳細は裏面をご覧ください。

ハンセン病問題とは

国の強制隔離政策によって生じた偏見差別、人権問題のこと。強制隔離政策は1907年から1996年まで続けられ、医療、福祉、学校、職場、地域など、生活のあらゆるところにハンセン病への偏見差別を生みました。その被害と偏見差別は、国の謝罪や補償の後も続いています。

※1940年代後半に特効薬が国内の療養所で使われるようになり、ハンセン病はより確実に治る病気となりました。現在、国内の新規患者はほとんどなく、全国14の療養所に暮らすハンセン病回復者が約640名、地域で暮らす回復者は約840名いると言われています。

1日目 基礎編

11/13 木 10:00
~16:30
(定員60名)

【場所】

大阪府社会福祉会館5階503
(大阪市中央区谷町7丁目4番15号)

※1日目のみのご受講可

2日目 実践編

11/20 木 8:45
~18:00
(定員40名)

【場所】

国立ハンセン病療養所
長島愛生園
(岡山県瀬戸内市邑久町虫明6539)

主催：大阪市

社会福祉法人^{恩賜財団}大阪府済生会 ハンセン病回復者支援センター

共催：社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループ

協力：国立療養所長島愛生園・長島愛生園入所者自治会

ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会・ハンセン病家族訴訟原告団（あじさいの会）

ハンセン病問題に学ぶ虹の会おおさか

詳細・申込
は裏面へ

費用

大阪市内
在住・在学・在勤の方：無料

その他の方：1,000円
※保険、バス費用込み

手話通訳

**10月22日（水）までに
お申込みください。**

申込方法

**11月3日（月・祝）までに
下記二次元コードから
お申込みください。**



※定員を超えるお申込みがあった場合は抽選となります。

※二次元コードからお申込みが難しい方は、
お問い合わせ先の「大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ」
までご連絡ください。

お問い合わせ

【申込方法などについて】

福) 大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ
(渡邊・辻)

☎ 06-6762-9035 FAX 06-6764-5149

🌐 <https://www.osakafusyakyo.or.jp/kensyu-c>

【講座内容について】

福) 恩賜財団大阪府済生会
ハンセン病回復者支援センター

☎ 06-7506-9424

スケジュール（予定）

【1日目】

- 10:00-10:15
主催者あいさつ
- 10:15-11:45
ハンセン病問題の基礎
講師：大槻 倫子 さん
(ハンセン病違憲国賠訴訟弁護団)
- 12:45-14:15
地域で暮らす回復者の体験
講師：関西退所者原告団
いちろうの会 共同代表
- 14:30-15:30
ハンセン病回復者家族の体験
講師：回復者家族の方
- 15:30-16:00
虹の会おおさかの活動報告
講師：ハンセン病問題に学ぶ
虹の会おおさか 会員
- 16:00-16:30
実践編に関する注意事項等の事務連絡
アンケート記入

【2日目】

集合8:45（出発8:55）

貸切バスで岡山県にある
国立療養所 長島愛生園へ！
入所者の方や学芸員のお話を伺い、
資料館と園内を見学します。
※道中、SAで休憩をとります。

解散18:00

集合・解散場所は
大阪府社会福祉会館 付近

詳細は基礎編にてお知らせします。

※1日目・2日目ともに途中休憩を挟みます。
※時間が前後する場合がございます。ご了承ください。